

# 挑戦し続けるまち 足利



足利市長 早川尚秀

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



# 足利市の概要



・人口  
約13万8千人

・面積  
約177.6平方キロメートル

・地勢  
東京から北に約 80km  
渡良瀬川が横断し、史跡足利学校等の歴史的な街並み形成し、市街地北部は自然豊かな山間部を有します。  
近代に繊維産業が興隆し、現代は自動車産業や航空宇宙産業の裾野が広がる「ものづくりのまち」に発展。

・アクセス  
道路網 北関東自動車道(足利 IC)  
一般国道 50号 ほか  
鉄道 東武伊勢崎線  
JR両毛線



# 足利市の概要



国宝 鑱阿寺



史跡 足利学校

足利氏発祥の地として歴史と文化を感じる街並み



あしかがフラワーパーク



足利花火大会



ココファームワイナリー

四季折々の自然と調和した魅力的な観光資源



# 足利市の概要



足利高校(新校舎)



足利大学

## 教育機関について



## 医療体制について



## 子育て環境について



# 足利市の概要

足利市の主要業種の状況(主要業種の製造品出荷額等(百万円))

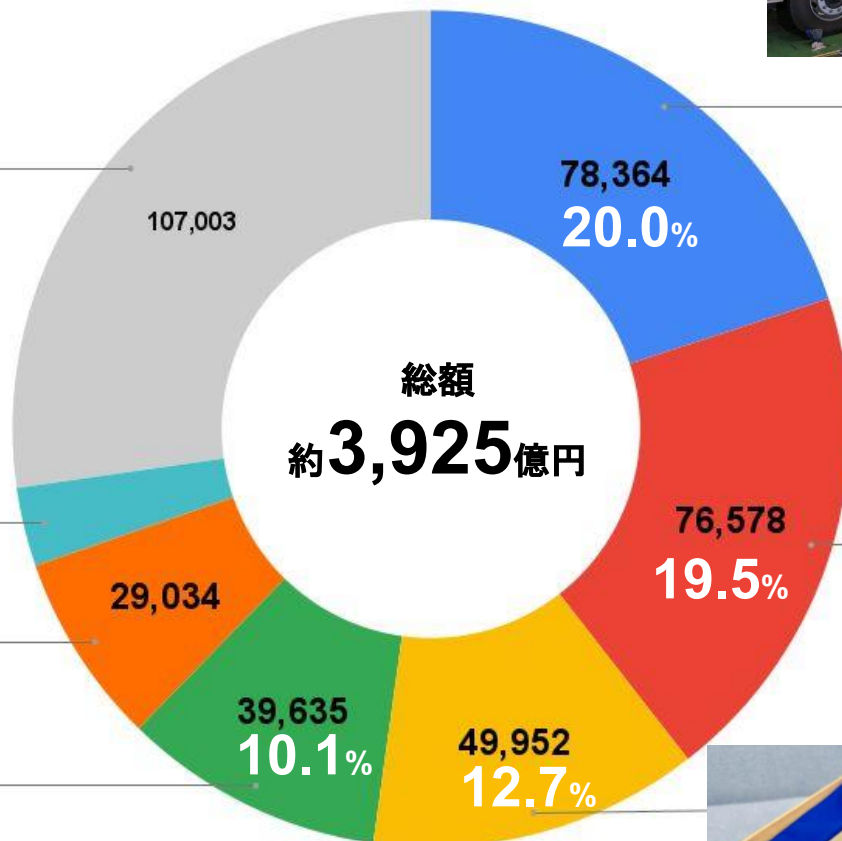
2023年経済構実態調査結果



輸送用機械器具製造業  
20.0%



プラスチック製品製造業  
19.5%



その他  
27.3%



繊維工業  
3.0%

生産用機械器具製造業  
7.4%

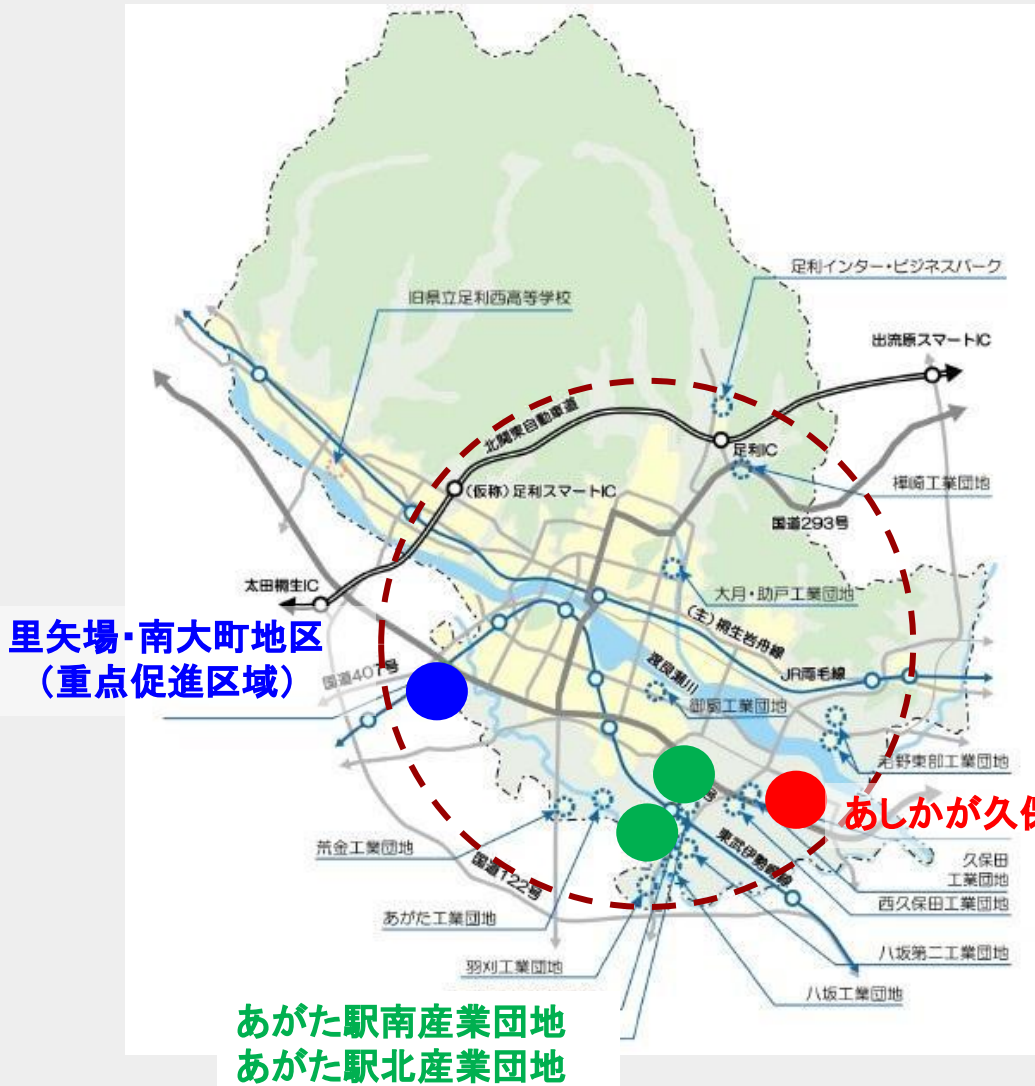
食品製造業  
10.1%



金属製品製造業  
12.7%



# 足利市の概要



- 既存産業団地の状況

市内 13箇所  
総面積 約230 ha  
製造業立地数 70社

- 企業立地・造成の進む産業団地

あがた駅南産業団地  
あがた駅北産業団地

- 新産業団地

あしかが久保田産業団地

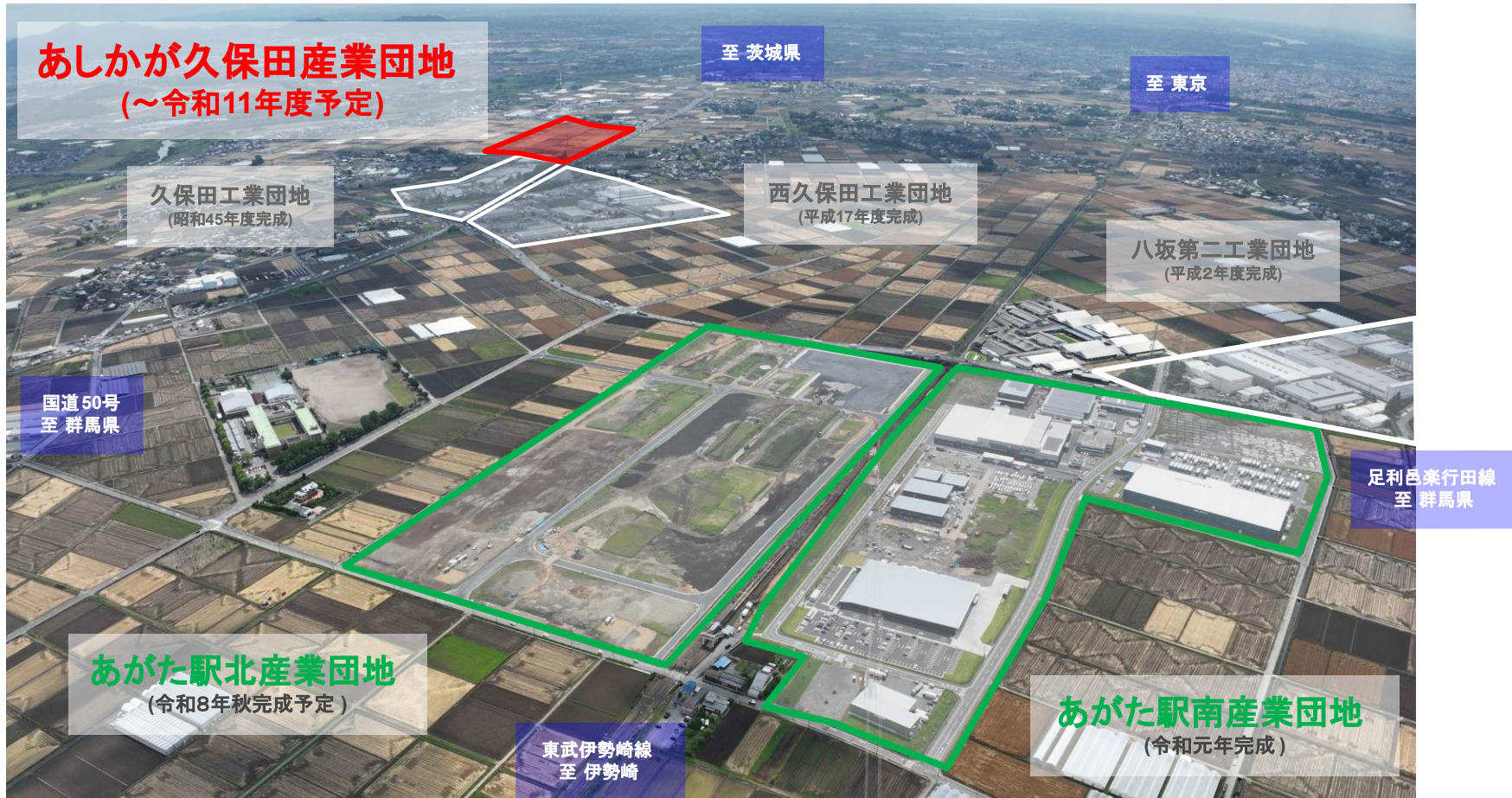
- 新産業系用地

里矢場・南大町地区  
(重点促進区域)

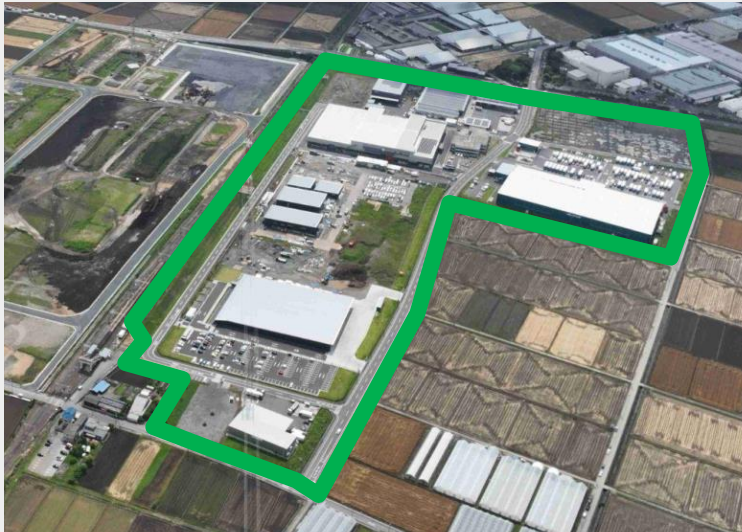
市街地周辺の交通アクセスの良好な土地に産業団地が集積し、企業の立地が進む



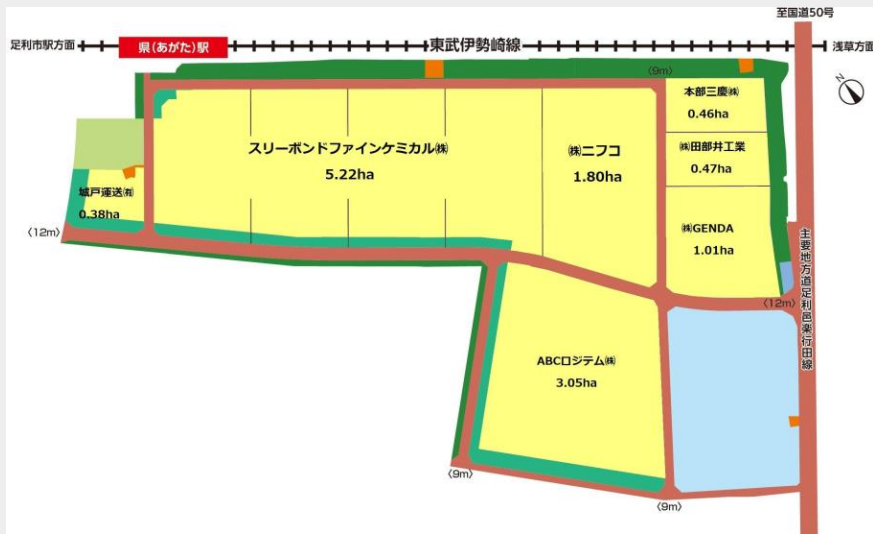
# 産業団地の集積と企業立地について



# あがた駅南産業団地の進む企業立地

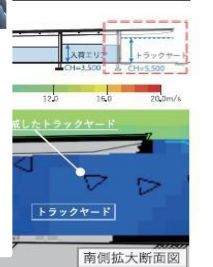
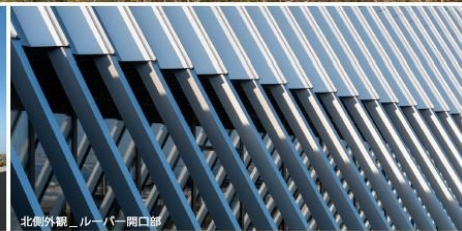


|             |  |
|-------------|--|
| 事業主体        | 栃木県企業局   |
| 所在地         | 足利市県町  |
| 開発面積 / 分譲面積 | 約18.4ha / 約12.4ha  |
| 造成時期        | 平成28年度～令和元年度   |
| 分譲時期        | 平成31年4月分譲完了  |
| 用途地域等       | 工業専用地域<br>(あがた駅南産業団地地区地区計画)                              |
| 建ぺい率 / 容積率  | 60% / 200%   |
| 工場立地法       | 緑地面積率 :5%<br>環境施設面積率:10%                                 |
| インフラ        | 用水:上水道、地下水<br>排水:宅内個別処理後、放流管へ<br>電力:東京電力PG(株)<br>ガス:都市ガス |





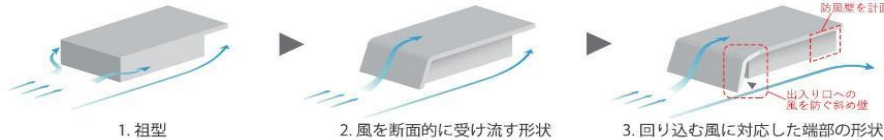
# 進出企業の声



## 赤城おろしを受け流す建築

当工場は、スリーボンドファインケミカル株式会社、新たな製造物流拠点とする工場の計画である。計画地は、東武伊勢崎線の「原」駅前で、日光連山を臨む、眺望に優れた田園風景の中にある。冬から春にかけて、北側の山々からの冷たい空「赤城おろし」の影響を最小限にすることが建築計画の課題であった。卓越風に対して、斜めの外壁から屋根面に沿って断面的に風を受け流していく外観計画とすることで、建物への風の負荷を減らす。また、建物周囲へ回り込む風を減らし、建物への出入り・製品の搬入出しがしやすい、使いやすい工場を意図した。北側の東武伊勢崎線に面したこの外観デザインは、建築主のシンボルとなるだけでなく、地域のシンボル・ランドマークとなっている。風が強い地域に、風を受け流す建築を作ることによって、地域の新たな景観の在り方を生み出した。

## 設計プロセス



## 建築主コメント (スリーボンドファインケミカル 株式会社)

栃木工場は、スリーボンドグループの中でも最大敷地面積を誇り、グループの将来を担う近未来のファクトリーを目指しています。この度完成した1期工事の加工工場は、それにあふくしいデザインとなりました。また、赤城おろしを受け流すデザインは、周囲の環境とも調和しており、地域のシンボリックな存在になっていくと考えています。スリーボンドの製品は全世界のあらゆる産業で使用して頂いています。引き続き世界の産業に貢献できるよう2期工事も進めて参ります。

## 設計者コメント (株式会社 竹中工務店)

生産施設としての機能性、冗長性を確保しつつ、新しい工場建築のシンボル性、地域のランドマーク性について、設計段階からお客様と多くの議論を重ねた結果、これまでの生産施設にはないデザイン性の高い建築が実現できました。また、施工期間もモックアップや実物の納まりについて、原寸での検証を重ねることで、高い品質の工場を実現することが出来たこと、そして、このような質の榮譽につながったことは設計者として喜ばしく思っております。

## 施工者コメント (株式会社 竹中工務店)

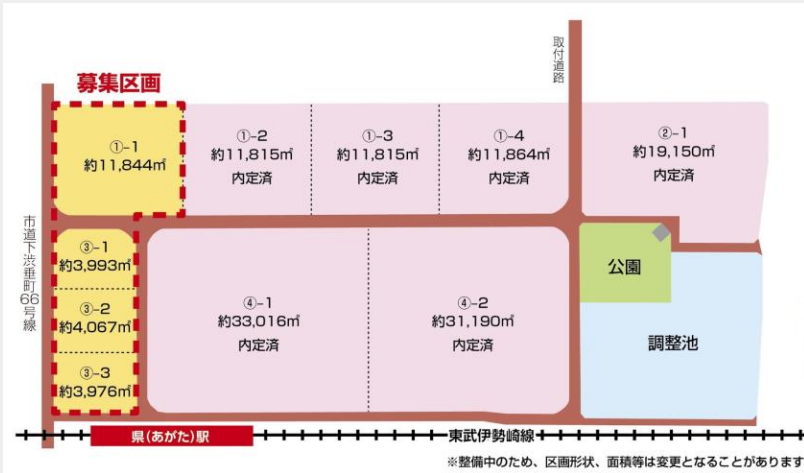
計画敷地上空を横断する高圧線、足利市特有の卓越風（あかぎおろし）、敷地北側の東武伊勢崎線が近接する条件の中、「安全・安心」を第一優先で、施工BIMを活用した教育棟計画と外部足場計画を実施し、全工期無事故無災害で竣工することができました。今回の見せ場である外装材として折板をラジアル加工した北側ファサードは、BIMの活用と現地モックアップの作成と検証により高品質な出来栄にすることができました。

【参照】栃木県 HP 第36回栃木県マロニエ建築賞受賞作品決定  
<https://share.google/h2Do3ARnl5T8vCQn7>





# あがた駅北産業団地の現状



|             |   |
|-------------|---|
| 事業主体        | 足利市   |
| 所在地         | 足利市県町、下渋垂町、百頭町内   |
| 開発面積 / 分譲面積 | 約19.1ha / 約14.3ha   |
| 造成時期        | 令和4年度～令和8年度(予定)   |
| 予約分譲        | 1次募集: 令和6年10月受付<br>2次募集: 令和7年5～6月受付<br><b>※募集終了のためご案内できません</b>  |
| 分譲価格        | 20,700～24,400 円/㎡   |
| 用途地域等       | 工業地域<br>(あがた駅北産業団地地区地区計画)                                       |
| 建ぺい率 / 容積率  | 60% / 200%  |
| 工場立地法       | 緑地面積率 : 10%<br>環境施設面積率 : 15%                                    |
| インフラ        | 用水: 上水道、地下水<br>排水: 宅内個別処理後、放流管へ<br>電力: 東京電力PG(株)と協議<br>ガス: 都市ガス |



# 進出企業の声

## -足利市への立地を希望した理由-



- ①主要顧客(複数の完成車メーカー工場)へのアクセスの良さ
- ②低廉な土地価格
- ③手厚い優遇措置
- ④近隣に協力工場となる取引候補が多数存在
- ⑤足利市の歴史的・文化的な魅力



製造業  
市外企業  
拠点増設

**地盤が強固で地震に強いという特徴**が、地震や津波へのリスク分散を目的としていた当社が足利市を選んだ理由でした。  
人材にも恵まれており、とても一生懸命で、熱心に勤務してくれる方がたくさんいます。



製造業  
市外企業  
拠点増設

**鉄道、高速道路などの良好な交通アクセス**が担保でき、今後の事業展開の出荷先や物量を踏まえて、既存事業所との相乗効果が期待できるロケーションである。  
十分な敷地面積、従業員の確保のほか優遇措置、土地価格など採算面とあわせて総合的に判断



製造業  
市外企業  
拠点増設

十分な敷地面積が確保できる。  
地下水が利用できる。これまで取引のある事業者が近接している。



製造業  
市外企業  
拠点増設

市内産業団地に進出後、**事業が好調**で敷地内で工場を増設し、手狭となったため



運輸業  
市内企業  
拠点増設

取引先に近い立地であり、**事業継続上の生産拠点分散**を踏まえて選定



製造業  
市外企業  
拠点増設



# あしかが久保田産業団地の概要



至 群馬県



至 茨城県



# あしかが久保田産業団地の概要



# あしかが久保田産業団地の概要



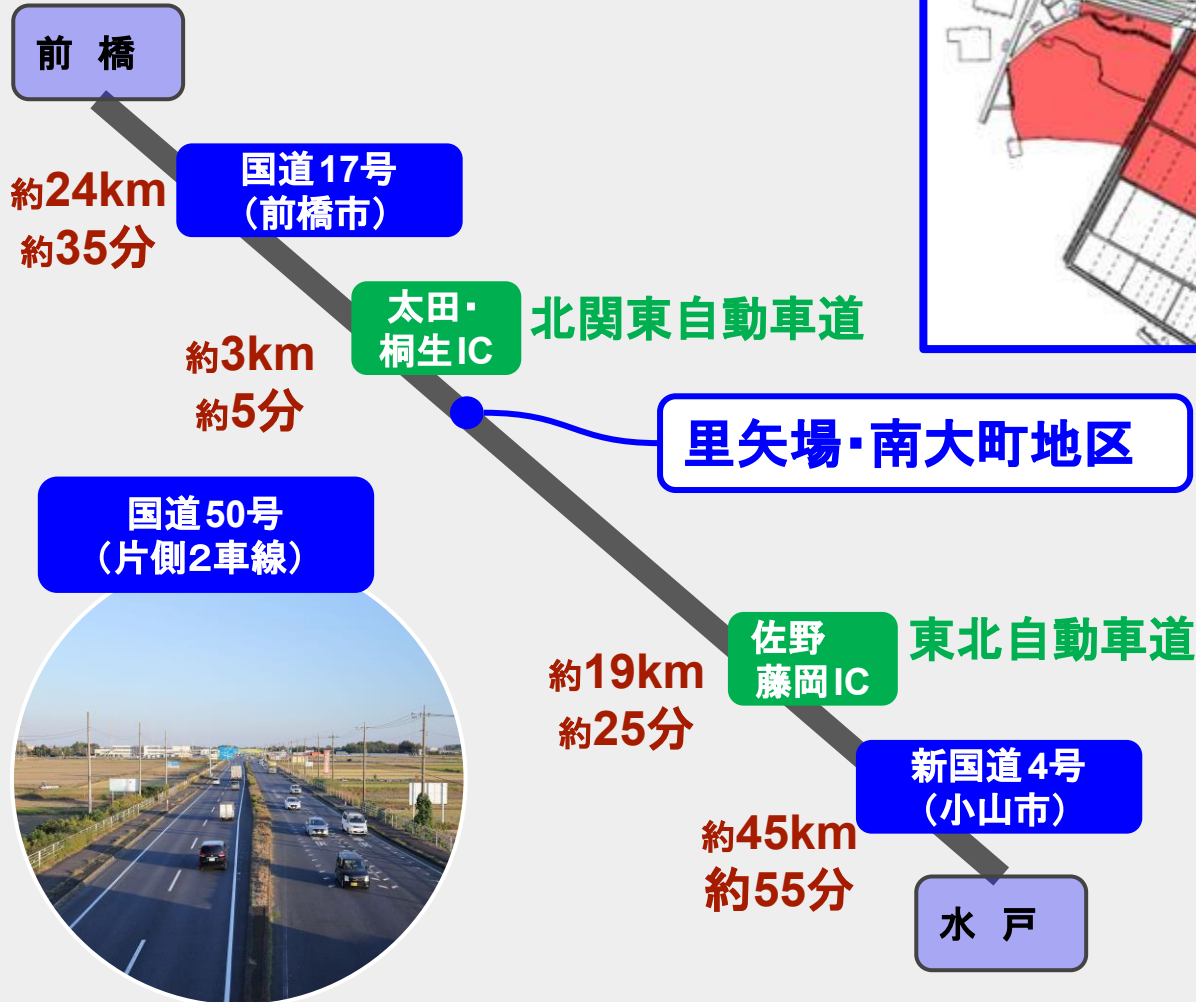
|             |  |
|-------------|--|
| 事業主体        | 栃木県企業局   |
| 所在地         | 足利市久保田町内   |
| 開発面積 / 分譲面積 | 約22.3ha / 約16.8ha  |
| 造成時期        | 令和8～11年度(予定)   |
| 企業誘致及び分譲開始  | 令和9～11年度(予定)   |
| 用途地域等       | 市街化調整区域内<br>(あしかが久保田産業団地地区地区計画)                            |
| 建ぺい率 / 容積率  | 60% / 200%   |
| 工場立地法       | 緑地面積率、環境施設面積率を準則<br>条例により緩和予定                              |
| インフラ        | 用水: 上水道<br>排水: 宅内個別処理後、放流管へ<br>電力: 東京電力PG(株)と協議<br>ガス: 調整中 |

## 【注記】

上記の土地利用計画は変更が生じることがあります。また、面積は概算値で、括弧内は宅地として有効に使用することができる面積です。



# 里矢場・南大町地区 (重点促進区域) について



地域未来投資促進法 \*に基づき、第2期栃木県基本計画において重点促進区域を設定し、法規制への配慮を受けることで民間開発の誘導するエリア設定を行いました。

【注記】

\*正式名称は「地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律 (平成29年7月31日施行)」





# 足利市の企業立地支援について



- 産業団地等の現地視察対応、進捗状況等の情報交換

- 企業立地に関する優遇策・支援制度

※あしかが久保田産業団地を対象とする優遇策は現在検討中です。

- 立地予定企業への伴走支援

立地予定企業向けインフラ説明会

足利市へ移住される従業員への移住・定住案内

雇用確保のため市内高校の就職担当者との引合せ など

**産業団地のご検討から事業所の操業後まで立地企業の視点に立った支援を行い、立地企業の挑戦に寄り添います。**



【注記】

左の写真は、立地予約企業向けの産業団地の電力、用水、都市ガスなどのインフラ説明会  
中央の写真は、転籍予定従業員の方向けの移住・定住説明会。足利市の市街地案内や市営住宅内検など実施  
右の写真は、雇用確保のため市内高校の就職担当者への企業紹介のため立地企業に訪問したときの様子



# お問合せ先



## 足利市への企業立地・支援策などについて



足利市 産業観光部  
産業ものづくり課 工業・国際戦略担当  
TEL 0284-20-2110  
E-mail kougyou@city.ashikaga.lg.jp

## あしかが久保田産業団地について



栃木県企業局  
地域整備課

〒320-0031 栃木県宇都宮市戸祭元町1-25  
TEL:028-623-3818 FAX:028-623-3826  
<https://tochigi-kigyokyoku.com/>  
E-mail kigyoyudo@pref.tochigi.lg.jp

## 里矢場・南大町地区(重点促進区域)について



足利市 産業観光部  
産業ものづくり課 新産業系用地開発準備室  
TEL 0284-20-2212  
E-mail junbi@city.ashikaga.lg.jp

